

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 106

政策体系	34	事業分類	ソフト事業	所管部局	企画管理部 企画推進課
会計	一般会計	科目	2. 総務費 - 1. 総務管 - 10. 交通対 現年		
事業名	バス運行事業				
細事業名	生活路線バス等運行事業				
評価表作成者				企画政策部 交通対策室	前原 正明

1. 事業の概要

生活交通確保のためバス運行の委託を行う。また、民間事業者のバス運行継続のため補助を行う。

2. 事業の目的と必要性

- ①施策で目指す目標との関連付け
通院、通学、買い物などの移動手段としての事業
- ②事業を実施する必要性
運転免許を持たない方の移動手段として必要

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	57,632	58,738	56,655	57,074	67,580	58,300	58,300
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
国・府支出金	千円	9,090	14,725	16,158	15,002	13,700	13,000	13,000
地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	千円	48,542	44,013	40,497	42,072	53,880	45,300	45,300
職員等の従事人員	人/年	—	0.20	0.30	0.55			
人件費	千円	—	1,241	1,913	4,252			
事業費総額	千円	—	59,979	58,568	61,326			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

南丹市園部町スクールコミュニティバス	39,672,560円
園部八木線	3,264,933円
園籬線	5,526,000円
神吉線	5,588,930円
八田線	1,814,000円
デマンドバス予約受付センター	1,207,500円

5. 事業結果の概要

南丹市園部町地域及び八木町地域におけるバス運行の実施。民間事業者に対しての生活路線バスへの補助を実施。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

市民の生活交通の利便確保のため必要な事業であり、利用実態の把握と分析等を行いながら、市民ニーズに即した事業展開に努める。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

市民の交通の利便性の確保のため必要な事業であり、今後も利用実態の把握、分析等によりニーズにあった事業を展開する。

■平成21年度の所属長評価

- ②当該事業のアピール事項
市民の交通の利便性の確保のため必要な事業である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
利用実態の把握、分析によるバスダイヤの見直しが必要。